

< 3.2025年12月期の計画 >

3-1. 市場環境

3-2. 連結決算予想

3-3. セグメント別売上高の予想

3-4. 配当政策

3-5. 資本コストや株価を意識した経営の
実現に向けた対応

3-1. 市場環境

- ◆ 令和7年度政府予算案における公共事業関係費は引き続き安定的に確保が見込まれる
- ◆ 政府予算の重点施策や、脱炭素、海洋の産業利用促進などの分野にも強みを発揮

当社事業に関する政府予算の重点施策

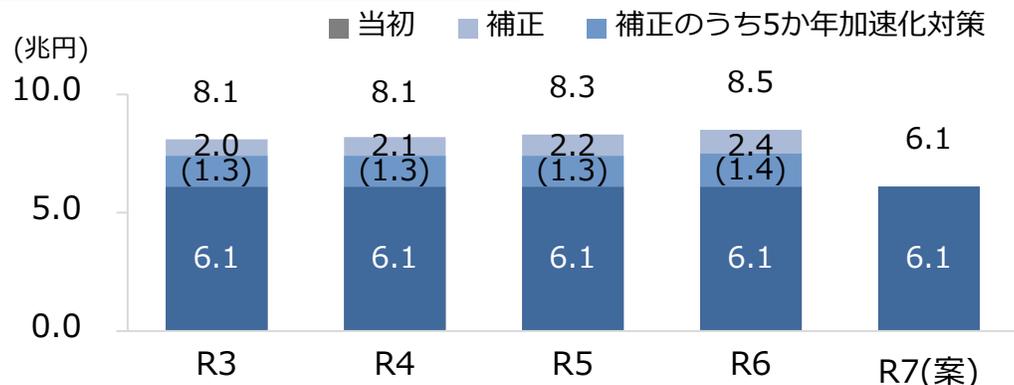
令和7年度予算案（国土交通省）

- 防災・減災、国土強靱化の強力な推進
- ハード・ソフト一体となった流域治水対策
- DXやAIなどを活用した洪水予測やダム運用
- 人流・物流確保のための道路ネットワーク整備
- 能登半島地震を踏まえた海岸・港湾の耐震対策 等

令和7年度予算案（環境省）

- 30by30目標※の実現への取り組み
 - 生物多様性やブルーカーボン等に関する情報基盤の整備
 - 地域循環共生圏の創出・拡大
 - 海洋プラスチックごみへの総合対策
 - エコチル調査、PFAS総合対策の推進 等
- ※2030年までに、陸と海の30%以上を健全な生態系として効果的に保全しようとする目標

公共事業関係費の推移



その他の施策やニーズ

脱炭素社会の実現

- ・再生可能エネルギー（洋上風力発電）の拡大 ・グリーンインフラ
- ・持続可能な地域づくり（脱炭素、自然共生、資源循環の統合的解決）
- ・ブルーカーボン ・企業のサステナビリティ経営の推進

海洋基本計画（海洋の産業利用の促進）

- ・海洋資源開発、AUV戦略、水産業の成長産業化など

第6次環境基本計画

- ・ウェルビーイング ・ネイチャーポジティブ ・循環経済 ・経済安全保障

3-2. 連結決算予想

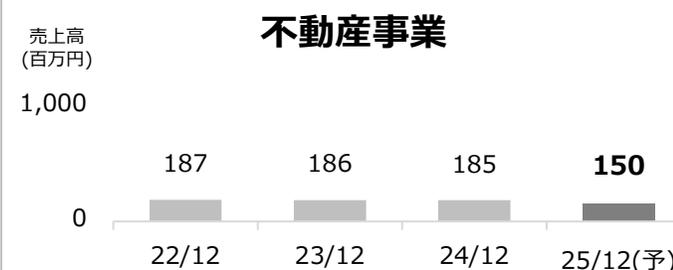
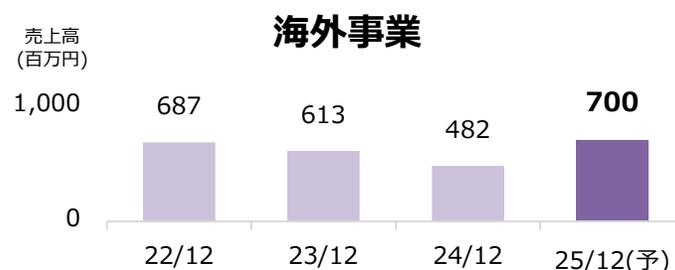
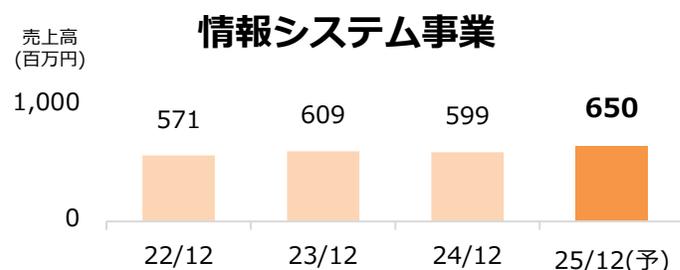
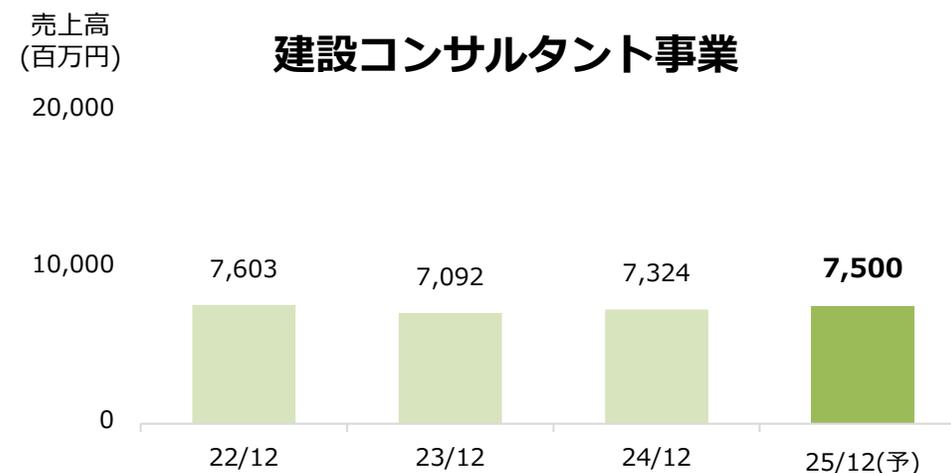
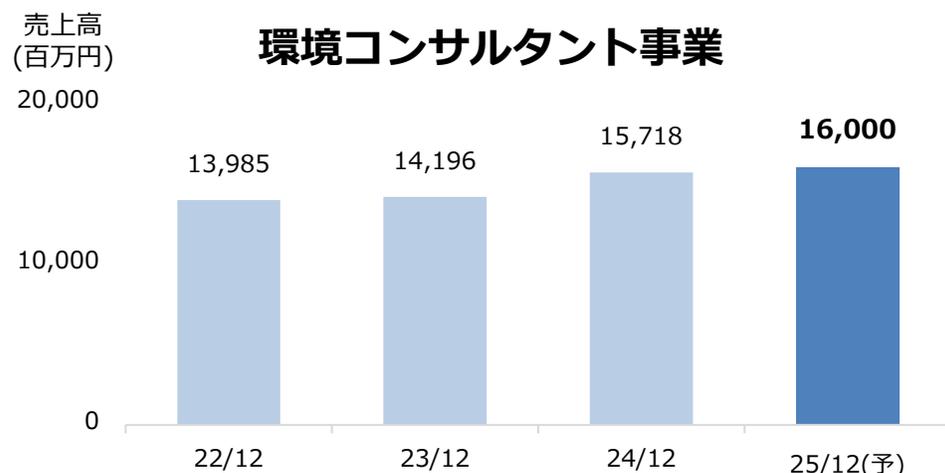
- ◆ 売上高は6億9千万円増の250億円（前期比2.8%増）
- ◆ 営業利益は1億1千6百万円増の33億7千万円（同3.6%増）
- ◆ 親会社株主に帰属する当期純利益は24億円（同1.0%増）

(単位：百万円)	23/12 実績	24/12 実績	25/12 予想	対前期 増減
売上高	22,698	24,310	25,000	690 (+2.8%)
営業利益 (率)	2,791 (12.3%)	3,254 (13.4%)	3,370 (13.5%)	116 (+3.6%)
経常利益 (率)	2,991 (13.2%)	3,423 (14.1%)	3,535 (14.1%)	112 (+3.3%)
親会社株主に帰属する 当期純利益 (率)	1,989 (8.8%)	2,376 (9.8%)	2,400 (9.6%)	24 (+1.0%)
受注高	22,715	24,821	25,400	579 (+2.3%)

3-3. セグメント別売上高の予想

- ◆環境コンサルタント事業は2億8千2百万円増の160億円（前期比1.8%増）
（大規模な海洋環境調査や再生可能エネルギー関連の環境調査、AUVの設計製作・運用支援業務等の増加見込み）
- ◆建設コンサルタント事業は1億7千6百万円増の75億円（前期比2.4%増）
（防災・減災関連業務やインフラ施設の維持管理関連業務等の増加見込み）

※セグメント間取引を除く

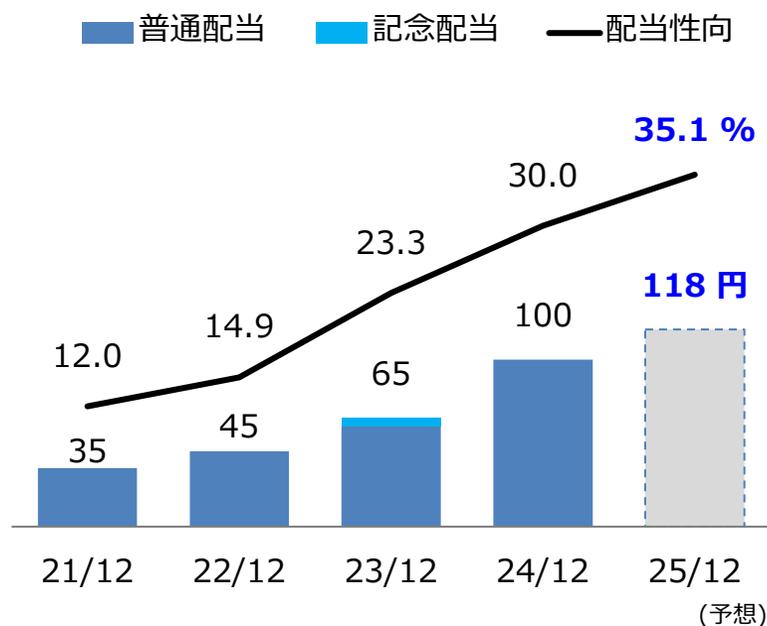


3-4. 配当政策

基本方針

経営基盤の強化と将来の事業拡大のための設備投資等に必要な内部留保を確保しつつ、株主様への安定的かつ継続的な利益還元を行うことを基本方針とする
⇒事業環境や利益状況に応じて、配当水準を検討

- ◆ 24/12期の配当予定は100円 配当性向：30.0%
- ◆ 25/12期の配当予想は118円 配当性向：35.1%



3-5. 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

基本方針

株主・投資家の皆様から当社の成長性を適切に評価いただき、PBR1倍を上回る水準を目指す

取り組みの成果

- ◆収益力の向上：2024/12期は売上、利益ともに過去最高を更新
- ◆株主還元水準向上：期末配当金は100円（配当性向30%）を予定

現状評価（2024年11月）

- ◆売上高、営業利益とも堅調に推移
- ◆ROIC、ROEなど一定水準を継続しているものの、PBR 1倍は未達

取り組み施策の見直し

施策 1 収益力の向上

- 第6次中期経営計画の確実な達成による安定的な成長
- 既存コア事業の収益の底上げと成長分野への積極的投資により収益の向上

施策 2 株主還元水準の維持・向上

- 当社配当方針を原則としつつ、第6次中期経営計画期間中に配当性向35～40%、総還元性向50%を目指す
(2025/12期 配当予想118円、同 配当性向35.1%)

施策 3 IR・SRの充実

- 株主、投資家の皆様に当社への理解を深めていただくため、引続き情報発信や対話機会を充実・拡充
(非財務情報等に関する情報開示の充実など)

(百万円)	22/12期	23/12期	24/12期
売上高	23,035	22,698	24,310
営業利益	3,154	2,791	3,254
ROIC	8.6%	6.9%	7.7%
ROE	9.5%	7.8%	8.6%
PBR	0.5倍	0.5倍	0.6倍
株価(12月末)	1,708円	1,746円	2,393円